

科目名	資格対策講座3						年度	2025	
英語科目名	Qualification Preparation Courses 3						学期	後期	
学科・学年	電子・電気科 電気工事コース 2年次	必/選	選2	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	谷野 昭夫	教員の実務経験		有	実務経験の職種		電気技術者		

**【科目の目的】**

電気工事士と密接に関係している「第4類甲種消防設備士（自動火災報知設備等）」について学び、国家試験合格に向けた授業を行うことを目的とする。

**【科目の概要】**

「第4類甲種消防設備士」の国家試験対策講座を実施する。

**【到達目標】**

- A. 消防関係法令（第4類）を理解している
- B. 自動火災報知設備の構造と機能を理解している
- C. 自動火災報知設備の工事・整備について理解している
- D. 自動火災報知設備の試験方法について理解している
- E. 鑑別及び製図について理解している

**【授業の注意点】**

授業中の私語や授業態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時限数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。遅刻、欠席、課題提出の遅れや未提出は、評価の対象とする。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	消防関係法令(第4類)についてよく理解し、説明をすることが出来る。	消防関係法令(第4類)についてよく理解している。	消防関係法令(第4類)について理解している。	消防関係法令(第4類)についての理解が不足している。	消防関係法令(第4類)について理解していない。
到達目標 B	自動火災報知設備の構造と機能についてよく理解し、説明をすることが出来る。	自動火災報知設備の構造と機能についてよく理解している。	自動火災報知設備の構造と機能について理解している。	自動火災報知設備の構造と機能についての理解が不足している。	自動火災報知設備の構造と機能について理解していない。
到達目標 C	自動火災報知設備の工事・整備についてよく理解し、説明することが出来る。	自動火災報知設備の工事・整備についてよく理解している。	自動火災報知設備の工事・整備について理解している。	自動火災報知設備の工事・整備についての理解が不足している。	自動火災報知設備の工事・整備について理解していない。
到達目標 D	自動火災報知設備の試験方法についてよく理解し、説明することが出来る。	自動火災報知設備の試験方法についてよく理解している。	自動火災報知設備の試験方法について理解している。	自動火災報知設備の試験方法についての理解が不足している。	自動火災報知設備の試験方法について理解していない。
到達目標 E	鑑別および製図問題についてよく理解し、説明並びに設計することが出来る。	鑑別および製図問題についてよく理解している。	鑑別および製図問題について理解している。	鑑別および製図問題についての理解が不足している。	鑑別および製図問題について理解していない。

**【教科書】**

「わかりやすい！第4類消防設備士試験」改訂第3版/自作プリント

**【参考資料】**

**【成績の評価方法・評価基準】**

試験：70%試験を総合的に評価する。小テスト：15%授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：15%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

